

黒鉛るつぼの使用上の注意及び事故原因

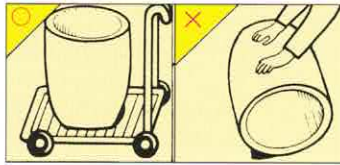
●保管場所に注意

(湿ったるつぼを急加熱した為、表面が剥離する)

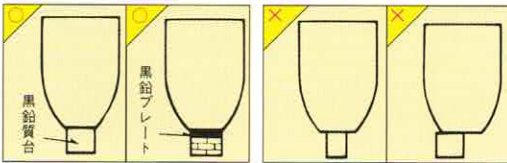


湿度の低い所へ保管してください。

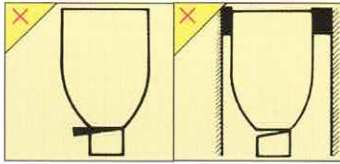
●るつぼは割れ物です 取扱いは慎重に!!



●坩台は黒鉛質で、底径と同程度の物を使用してください。



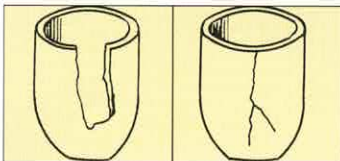
●セットする場合 坩台は水平にし、るつぼは中心点に挿入してください。



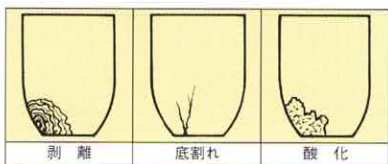
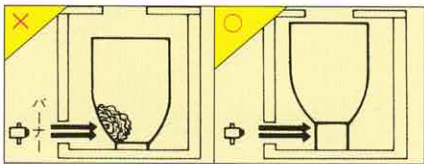
●インゴットはぎっしり詰めないでください。(膨張による割れ)



●炉内温度の不均一は膨張差によるひずみ割れの原因となります。

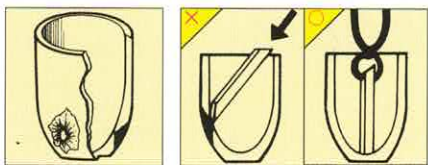


●バーナーの火線は、直接るつぼに当てないように、坩台は高い物を使用してください。剥離、底割れ、酸化の原因となります。

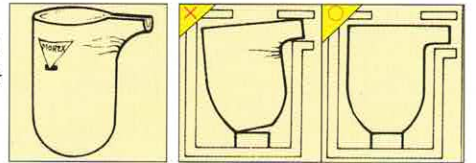


●機械的破損

(インゴット、又は大ものチャージにより、内盤に衝撃を加える)



●口付るつぼセット不良による横割れ (口部に余裕を持たせること)



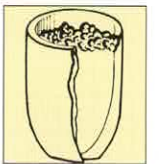
●溶解はすべて、酸化炎で行うこと、還元炎になると表面酸化の原因となります。



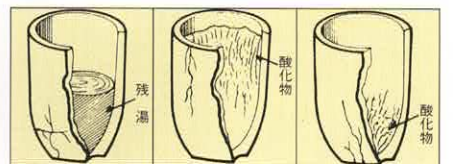
●フラックスの影響による外部侵食。必要以上のフラックスの使用はやめてください。



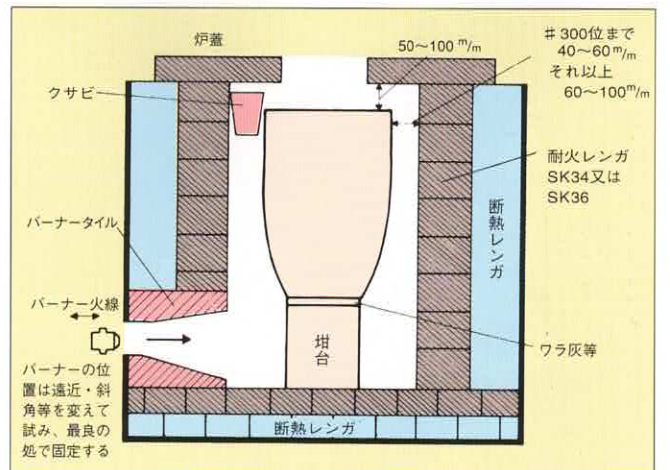
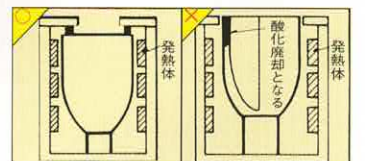
●フラックス、及びノロによるスラグラインの侵食



●残湯、酸化物附着は底割れ、横割れ、縦割れの原因となります。



●ニクロム線電気炉は、上部までニクロム線を張ってください。るつぼ上部酸化の原因となります。



御使用については各様の方法が見られますが、疑問点は当社営業部に御相談ください。尚、当社は炉壁煉瓦等耐火物の製造販売及び定置式、可傾式坩埚炉等の設計施工も致しますので御相談ください。